

【別紙3】実施部門用

平成20年度 温暖化対策「一村一品・知恵の環づくり」事業 記載方法

※高校生以下の応募の場合は、記入できる項目のみの記載、保護者・指導者の方の代筆でも構いません。文章による表現が難しい場合は、資料として別紙を添付していただいても結構です(自由形式。A4サイズ5枚以内)。
※枠の大きさを変更しても構いませんが、必ずA4サイズ3枚以内におさめて下さい。字の大きさは10ポイント以上。

氏名 もしくは団体名称	個人の場合は氏名、団体の場合は団体名称を記載して下さい。
取り組みの名称	取り組みの内容がわかりやすい簡潔な名称を記載して下さい。
取り組みの実施期間	取り組みを行った開始時期と終了時期を記して下さい。 継続中のものについては、終了時期に「継続中」と記載して下さい。
取り組みの実施場所	取り組みを行った場所、または対象としたエリアを記載して下さい。 例えば、〇〇市全域、△△町△△自治区内、◇◇小学校全校、××工場内部など
取り組みの概要 (400字以内)	取り組みの内容を、簡潔に400字以内で記載して下さい。
1-1. 地域特性	取り組みの中に、地域の特性をどのように取り入れたかを記載してください。 (※今回、地域特性とは地形、資源、文化、風習、産業など、その土地特有の産物や課題(有形・無形は問いません)を指します。) 例えば、「風が強い地形であることを活用した風力発電で△△KWを発電し約〇〇世帯に供給している」「平坦な地形を利用してレンタサイクルを普及させ、年間約△△人の観光客の代替交通として活用している」「高齢化が課題となっている地域で、休耕田に菜の花を育ててバイオ燃料を生産し地域に供給することで新規事業も育成」など。
1-2. 地域連携	取り組みを実施するにあたって、周囲(近隣住民や他の団体・自治体など)とどのような連携をとりましたか？また、連携を図るために工夫した点を記載して下さい
2-1. 継続性	取り組みを長く継続させるために工夫した点を記載して下さい。
2-2. 普及性	取り組みによって、どのような対象(属性、エリアなど)に、どのような普及効果をもたらすことができたかを記載して下さい。また今後、新たにどのような対象に普及させることが可能ですか？その普及の為に、どのような工夫が必要だと考えられるかを記載して下さい。
2-3. 新規性・独自性	取り組みが、他に類のない新規性・独自性を持っている点、特に秀出している点を記載して下さい。
3-1. 定量化	取り組みによって削減できたCO2排出量、あるいは削減が期待できるCO2排出量を記載して下さい(単位はキログラムもしくはトン)。CO2削減量を把握できない場合は、取り組みを開催した回数や参加人数、参加者の属性、実施したエリアなど、取り組みの規模を数値的に把握できる事項を記載して下さい。 ※記載方法にお悩みの際は、当センターまでご相談下さい。
3-2. 計画性	取り組みを継続することによって、いつまでにどの程度CO2排出量を削減することが可能か、その量(単位はキログラムもしくはトン)と根拠(計算式等)を記載して下さい。CO2削減量を把握できない場合は、今後予定している取り組みの内容や実施回数、参加見込人数、参加者の属性、対象とするエリアなどを、実現を見込める範囲で記載して下さい。 ※記載方法にお悩みの際は、当センターまでご相談下さい。
3-3. 経済性	取り組みに要した費用の総額とその内訳(概ねで結構です)、人員などを記載して下さい。また、取り組みを今後も継続するに当たって必要と思われる金額(概算で結構です)を記載して下さい。 ※記載方法にお悩みの際は、当センターまでご相談下さい。